

2024年9月28日

関係各位

千代田化工建設株式会社
IR・広報・サステナビリティ推進セクション

インドネシア国新規銅製錬所の生産開始式典について

千代田化工建設株式会社(本社:横浜市、代表取締役社長 太田 光治、以下「当社」)のインドネシア子会社である PT.Chiyoda International Indonesia 社(以下「CII 社」)が、2021年に PT Freeport Indonesia(以下「PTFI 社」)より、設計・調達・建設業務を当社単独にて一括受注し遂行してきたインドネシア東ジャワ州グレシック地区における新規銅製錬所において、9月23日インドネシア政府及びPTFI社主催の生産開始式典が盛大に催されました。

本製錬所は、PTFI社がインドネシアパプア州に所有する世界最大級の金・銅鉱山であるグラスベルグ鉱山の銅鉱石を処理し電気銅を生産するプロジェクトであり、単一ラインとして世界最大級の生産能力を持つ銅製錬所となります。

本件はインドネシア国にとって「国家戦略プロジェクト」として位置付けられており、同国ジョコ・ウィド大統領(以下、ジョコ大統領)ご臨席の下、政府関係者、PTFI社をはじめ多くの関係者が出席した式典となりました。

式典においてジョコ大統領より「当初は非常に厳しい建設スケジュールでもあり、達成困難と思われていた製錬所の建設をPTFI社は短納期で見事にやり遂げ、予定通りに生産開始を達成した。」と、PTFI社と共に当社グループを含めた関係各社に対し感謝の意が伝えられました。

当社グループは、カーボンニュートラルの実現に向け、需要が高まる銅製錬を中心とした非鉄・金属資源分野において、パーパスである「社会の“かなえたい”を共創(エンジニアリング)する」の実現に向け、着実に取組んでまいります。



ジョコ大統領によるスピーチの様子



ジョコ大統領による生産開始宣言



プラント全景

以上

この件に関するお問い合わせ先 : IR・広報・サステナビリティ推進セクション 池尻
Email: irpr@chiyodacorp.com
URL: <https://www.chiyodacorp.com/jp/contact/index.php>